

1 学習に取り組んでいる主な分野

<input type="checkbox"/> 生物多様性	<input type="checkbox"/> 海洋	<input checked="" type="checkbox"/> 防災・減災	<input checked="" type="checkbox"/> 気候変動
<input type="checkbox"/> エネルギー	<input checked="" type="checkbox"/> 環境	<input type="checkbox"/> 文化多様性	<input type="checkbox"/> 世界遺産・文化財
<input type="checkbox"/> 国際理解	<input type="checkbox"/> 平和	<input type="checkbox"/> 人権	<input type="checkbox"/> ジェンダー平等
<input type="checkbox"/> 福祉	<input checked="" type="checkbox"/> 生産と消費	<input type="checkbox"/> その他 ()	

2 ユネスコスクールとしての活動の概要

本校は、実社会や実生活との関わりを重視した「生き方」に焦点をあて、キャリア教育を軸とした取組を行っており、各学年の発達段階に応じた体験活動を展開し、生徒に主体性や創造性を身につけさせることをテーマとしている。身につけた力として、将来にわたって持続可能な発展に向けての知識や価値観をもち行動できる力、情報収集能力や分析能力、コミュニケーション能力の育成を目指すこととしている。3年間を通して、地域で体験し、地域のことを学び、地域で自分の将来を見つめることにより、よりよい生き方や人間関係を育む。また、自分の成長と地域の発展が密接に関係していることを考えさせ、この大牟田の将来を真剣に考える生徒を育てていきたい。



3 特徴的な活動事例の紹介

○ 防災・減災学習(1年生)

- ～防災危機管理室や消防と連携した取り組み～
- ・簡易担架の作成や救命救急（実技）
 - ・ハザードマップと地域の災害リスクを知る。
 - ・タブレットを使った災害情報の収集と活用方法
 - ・災害発生予測シュミレーションゲームを行い、自分たちができることは何か考える。
 - ・避難所運営頭上訓練（HUG）
 - ・避難所設営の方法
 - ・甘木中学校防災リーフレットの作成



○ 地域創生についての学習「アップサイクルプロジェクト」(2年生)

○ デザイナーや企業と連携した取り組み

不要になったものに新たな機能や価値を与えて再生する「アップサイクル」を実際に体験する学習を行った。

- ・ 廃棄物や不要品の見方や考え方を改めて工夫することで、創造的に再利用する方法を知る。
- ・ 街づくり活動とグリーンバードの取組を知る。
- ・ 廃校になって使わなくなった学校の備品を鑑定する。
- ・ アイデアを出し、商品のカタログを作成する。



○ 自分の将来を見つめる学習(3年生)

○ 大牟田市にある高校と連携した取り組み～

高校に対する理解を深め、現在の自分を見つめたり、具体的な進路について考えたりすることができるようにするために、高校で実際に行われている授業や取組を身近に体験する学習を行った。

- ・ 高校訪問 (9月)
- ・ 体験授業
- ・ 部活動見学と学食体験



3 今後の活動計画

次年度も実社会や実生活との関わりを重視した「生き方」に焦点をあて、キャリア教育を軸とした取組を行う。学校の特色を生かし、各学年の発達段階に応じた体験活動を展開し、継続的で創意工夫ある活動を計画する。具体的な活動として、全学年では人権学習や食育、国際理解教育を通して、人と人とのよりよい人間関係を構築し、他者と協力する態度を育てる (SDG2, 16, 17)。

また、1年生では防災・減災 (SDG11, 13)、2年生では世界遺産・無形文化遺産・地域の文化財等 (SDG9, 11)、3年生では、将来を見つめる (SDG8, 17)等の活動を様々な人と関わりながら行っていく。そして、これらの学習を通して、持続可能な社会の創り手としての意欲と実践力を高めていきたい。